



## 2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年11月9日

上場会社名 株式会社博報堂DYホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 2433 URL <http://www.hakuhodody-holdings.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸田 裕一  
 問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 八木 聡 (TEL) 03 (6441) 9033  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月14日 配当支払開始予定日 2018年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績 (2018年4月1日～2018年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	663,375	8.6	33,514	69.4	35,476	68.7	27,226	127.9
2018年3月期第2四半期	610,945	6.5	19,788	10.9	21,028	7.4	11,948	11.2

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 68,135百万円(207.6%) 2018年3月期第2四半期 22,153百万円(197.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	73.01	72.77
2018年3月期第2四半期	32.06	31.97

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	823,227	325,962	35.4
2018年3月期	798,135	367,367	43.0

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 291,595百万円 2018年3月期 343,118百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2019年3月期	—	14.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,454,000	8.9	65,600	25.7	68,600	26.2	47,700	59.9	127.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	388,954,044株	2018年3月期	388,753,986株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	15,904,551株	2018年3月期	15,904,441株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	372,913,943株	2018年3月期2Q	372,703,150株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な原因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料4ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。四半期決算補足説明資料は当社ホームページ (<http://www.hakuhodody-holdings.co.jp/>) に掲載しております。
- ・「2019年3月期 第1四半期決算短信」より、日付の表示を和暦から西暦へ変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	13
(重要な後発事象)	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年9月30日、以下「当第2四半期」)における日本経済は、米中間の貿易摩擦の強まりや原油価格の上昇に加え、自然災害の発生など、景気下押しの要素が見られましたが、依然として企業業績は好調を維持しており、個人消費も底堅い動きとなるなど、緩やかな景気回復基調が継続しております。一方、国内広告市場(注1)については、底堅い国内経済の動きに反して、8月度累計で前年並みの水準に留まっており、国内経済の状況に比して低調な動きとなっております。

このような環境下、当社グループは、2019年3月期を最終年度とする中期経営計画に則り、積極的な事業展開を継続してまいりました。また、第1四半期において連結子会社のユナイテッド(株)が投資先である(株)メルカリの株式を売却した影響もあり、売上高は6,633億75百万円と前年同期比8.6%の増収となりました。

当第2四半期の売上高を種目別に見ますと、4マスメディアでは、ラジオが前年同期を若干上回ったものの、前年同期に好調だったテレビの反動減もあり、4マスメディア取引合計は前年同期を下回りました。また、4マスメディア以外では、アウトドアメディアが前年同期を下回ったものの、インターネットメディアの大きな伸びに加えマーケティング/プロモーションとクリエイティブが好調に推移し、4マスメディア以外取引合計は前年同期を上回りました。

また、売上高を得意先業種別に見ますと、主な増加業種としましては、「外食・各種サービス」「金融・保険」「飲料・嗜好品」、また、主な減少業種としましては、「自動車・関連品」「出版」「ゲーム・スポーツ・趣味用品」となっております。(注2)

売上総利益に関しては、既存事業の順調な拡大に加え、新規連結子会社の取り込みによる押し上げ効果、連結子会社における株式売却の影響もあり、前年同期より323億84百万円増加し、1,552億62百万円(同26.4%増加)となりました。販売費及び一般管理費は、M&Aによる体制強化および戦略的費用投下を行った結果、18.1%の増加となり、その結果、営業利益は335億14百万円(同69.4%増加)、経常利益は354億76百万円(同68.7%増加)と、いずれも大幅な増益となりました。

特別損益については、一部の連結子会社において確定給付企業年金制度の一部を確定拠出年金制度へ移行したことに伴う退職給付制度終了益を35億64百万円、一部の連結子会社において企業年金制度に係る退職給付信託財産が返還されたことに伴う退職給付信託返還益を162億32百万円計上した結果、特別利益は207億46百万円となり、また当社が公開買付にて取得した連結子会社であるD.A.コンソーシアムホールディングス(株)の新株予約権に関する自己新株予約権消却損を13億74百万円計上した結果、特別損失は21億10百万円となりました。以上を加味した税金等調整前四半期純利益は541億13百万円(同156.6%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は272億26百万円(同127.9%増加)となりました。

(注1)「特定サービス産業動態統計調査」(経済産業省)によります。

(注2)当社の社内管理上の区分と集計によります。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末の資産は、前連結会計年度末に比べ250億91百万円増加し、8,232億27百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の減少318億34百万円、有価証券の増加407億44百万円、投資有価証券の増加633億51百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ664億96百万円増加し、4,972億64百万円となりました。主な増減は、支払手形及び買掛金の減少335億76百万円、短期借入金の増加922億25百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ414億4百万円減少し、3,259億62百万円となりました。主な増減は、資本剰余金の減少862億52百万円、利益剰余金の増加223億85百万円、その他有価証券評価差額金の増加229億13百万円であります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は1,123億38百万円となり、前年同期より109億11百万円の減少(前連結会計年度末より315億12百万円の減少)となりました。

## &lt;営業活動によるキャッシュ・フロー&gt;

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益(541億13百万円)の計上、賞与引当金の減少(△159億41百万円)、売上債権の減少(360億15百万円)、仕入債務の減少(△419億61百万円)、法人税等の支払(△104億53百万円)等の結果、24億74百万円の支出(前年同期は106億65百万円の支出)となりました。

## &lt;投資活動によるキャッシュ・フロー&gt;

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出(△30億51百万円)、無形固定資産の取得による支出(△18億98百万円)、連結の範囲の変更を伴う子会社株式及び出資金の取得による支出(△46億17百万円)等があったため、93億13百万円の支出(前年同期は36億38百万円の支出)となりました。

## &lt;財務活動によるキャッシュ・フロー&gt;

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増減(925億44百万円)、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出(△1,048億87百万円)等があったため、195億69百万円の支出(前年同期は85億71百万円の支出)となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今回、当第2四半期実績及び足もとの状況を踏まえ、通期の連結業績見直しにつきまして見直しを行いました。今回の修正点ならびに考え方は、以下のとおりです。

- ◎ マクロ環境：当第2四半期の低調な国内広告市場の動きから、通期の国内広告市場の見直しを、これまでの+2%程度から+1%程度に変更しております。
- ◎ 連結売上高：当第2四半期の実績を踏まえ、通期の連結売上高の見直しを下方修正しております。
- ◎ 営業利益：連結売上高は下方修正しましたが、売上総利益率の向上と販管費コントロールの徹底によって、営業利益の見直しは、これまでの見直しを達成できると見ております。
- ◎ 親会社株主に帰属する当期純利益：営業外損益と特別損益については、当第2四半期実績に基づいて見直しを行った結果、親会社に帰属する当期純利益は、これまでの見直しを上回ると見ております。

(単位：百万円)

	通期				(参考)		
	2018年3月期 実績	2019年3月期 見直し	前年同期比		6月11日発表の 通期 見直し	修正額	修正 (%)
			増減額	(%)			
売上高	1,335,030	1,454,000	118,969	8.9%	1,470,800	△ 16,800	-1.1%
売上総利益	272,335	323,700	51,364	18.9%	320,700	3,000	0.9%
(売上総利益率)	(20.4%)	(22.3%)	(+1.9%)		(21.8%)	(+0.5%)	
営業利益	52,187	65,600	13,412	25.7%	65,600	-	-
経常利益	54,364	68,600	14,235	26.2%	67,100	1,500	2.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	29,834	47,700	17,865	59.9%	41,700	6,000	14.4%
(オペレーティング・ マージン)	(19.2%)	(20.3%)	(+1.1%)		(20.5%)	(-0.2%)	

(オペレーティング・マージン) = 営業利益 / 売上総利益

(注) 業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	146,171	114,336
受取手形及び売掛金	338,073	309,543
有価証券	4,609	45,354
金銭債権信託受益権	4,725	4,711
たな卸資産	20,566	23,682
短期貸付金	1,756	716
その他	23,805	27,288
貸倒引当金	△803	△609
流動資産合計	538,905	525,024
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	31,796	34,539
減価償却累計額	△15,152	△16,486
建物及び構築物（純額）	16,644	18,052
土地	11,747	11,747
その他	14,305	13,787
減価償却累計額	△9,245	△8,810
その他（純額）	5,059	4,977
有形固定資産合計	33,452	34,777
無形固定資産		
ソフトウェア	7,702	7,836
のれん	31,173	34,720
その他	4,502	4,189
無形固定資産合計	43,378	46,747
投資その他の資産		
投資有価証券	119,813	183,164
長期貸付金	948	935
退職給付に係る資産	28,616	10,340
繰延税金資産	11,749	1,737
その他	23,517	22,569
貸倒引当金	△2,246	△2,068
投資その他の資産合計	182,399	216,677
固定資産合計	259,230	298,202
資産合計	798,135	823,227

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	297,706	264,130
短期借入金	8,062	100,287
1年内返済予定の長期借入金	597	588
未払費用	13,807	10,771
未払法人税等	10,554	7,520
資産除去債務	14	—
賞与引当金	28,350	12,410
役員賞与引当金	857	108
債務保証損失引当金	50	50
その他	30,851	34,722
流動負債合計	390,851	430,588
固定負債		
長期借入金	1,296	1,513
繰延税金負債	14,080	32,138
役員退職慰労引当金	357	318
退職給付に係る負債	18,624	18,106
その他	5,557	14,598
固定負債合計	39,916	66,675
負債合計	430,768	497,264
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,154	10,325
資本剰余金	87,742	1,489
利益剰余金	195,914	218,299
自己株式	△11,371	△11,371
株主資本合計	282,439	218,743
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,848	76,761
繰延ヘッジ損益	△6	—
為替換算調整勘定	△612	△2,923
退職給付に係る調整累計額	7,450	△985
その他の包括利益累計額合計	60,679	72,851
新株予約権	454	257
非支配株主持分	23,793	34,109
純資産合計	367,367	325,962
負債純資産合計	798,135	823,227

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	610,945	663,375
売上原価	488,067	508,112
売上総利益	122,877	155,262
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	44,214	54,150
退職給付費用	1,208	830
賞与引当金繰入額	10,573	10,863
役員退職慰労引当金繰入額	148	33
のれん償却額	1,527	2,476
貸倒引当金繰入額	△28	△122
その他	45,446	53,516
販売費及び一般管理費合計	103,089	121,748
営業利益	19,788	33,514
営業外収益		
受取利息	118	127
受取配当金	1,002	915
持分法による投資利益	—	83
保険解約返戻金	89	21
投資事業組合運用益	134	817
その他	258	262
営業外収益合計	1,602	2,228
営業外費用		
支払利息	100	110
為替差損	108	64
持分法による投資損失	101	—
その他	51	90
営業外費用合計	362	265
経常利益	21,028	35,476

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
<b>特別利益</b>		
退職給付制度終了益	—	3,564
退職給付信託返還益	—	16,232
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	0	553
関係会社株式売却益	380	160
その他	102	233
特別利益合計	483	20,746
<b>特別損失</b>		
自己新株予約権消却損	—	1,374
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	22	90
減損損失	3	—
投資有価証券売却損	4	—
投資有価証券評価損	41	174
事務所移転費用	111	112
特別退職金	81	65
貸倒引当金繰入額	84	—
その他	75	293
特別損失合計	425	2,110
税金等調整前四半期純利益	21,086	54,113
法人税、住民税及び事業税	3,439	6,680
法人税等調整額	4,114	12,580
法人税等合計	7,553	19,260
四半期純利益	13,532	34,852
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,584	7,625
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,948	27,226

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	13,532	34,852
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,039	44,231
繰延ヘッジ損益	—	6
為替換算調整勘定	△962	△2,464
退職給付に係る調整額	△320	△8,436
持分法適用会社に対する持分相当額	△135	△55
その他の包括利益合計	8,621	33,282
四半期包括利益	22,153	68,135
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,570	39,399
非支配株主に係る四半期包括利益	1,583	28,735

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	21,086	54,113
減価償却費	2,574	3,034
減損損失	3	—
のれん償却額	1,527	2,476
退職給付制度終了益	—	△3,564
自己新株予約権消却損	—	1,374
賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,431	△15,941
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△487	△746
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△612	△220
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1,345	△45
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△394	△425
受取利息及び受取配当金	△1,120	△1,043
支払利息	100	110
為替差損益(△は益)	45	△254
持分法による投資損益(△は益)	101	△83
投資有価証券売却損益(△は益)	4	△553
関係会社株式売却損益(△は益)	△380	△160
投資有価証券評価損益(△は益)	41	174
固定資産売却損益(△は益)	△0	△1
固定資産除却損	22	90
売上債権の増減額(△は増加)	32,139	36,015
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,165	△2,955
仕入債務の増減額(△は減少)	△35,233	△41,961
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△2,413	5,974
その他	△1,478	△28,632
小計	△2,416	6,774
利息及び配当金の受取額	1,461	1,324
利息の支払額	△115	△120
法人税等の支払額	△9,594	△10,453
営業活動によるキャッシュ・フロー	△10,665	△2,474

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,410	△1,818
定期預金の払戻による収入	1,348	2,020
有価証券の取得による支出	△15	—
有形固定資産の取得による支出	△1,457	△3,051
有形固定資産の売却による収入	3	18
無形固定資産の取得による支出	△1,304	△1,898
投資有価証券の取得による支出	△1,194	△1,186
投資有価証券の売却による収入	257	1,373
出資金の払込による支出	△9	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式及び出資金の取得による支出	△161	△4,617
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△4	△328
子会社株式及び出資金の取得による支出	△654	△1,512
敷金の差入による支出	△623	△292
敷金の回収による収入	83	486
短期貸付金の増減額(△は増加)	63	1,471
長期貸付けによる支出	△3	△6
長期貸付金の回収による収入	11	13
金銭債権信託受益権の増減額(△は増加)	1,333	35
その他	98	△19
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△3,638</b>	<b>△9,313</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	△1,504	92,544
長期借入れによる収入	29	110
長期借入金の返済による支出	△389	△319
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△109	△113
自己株式の取得による支出	△0	△0
子会社の自己株式の取得による支出	△2	△21
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	—	20
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1,498	△104,887
配当金の支払額	△4,465	△4,839
非支配株主への配当金の支払額	△874	△988
非支配株主からの払込みによる収入	224	94
ストックオプションの行使による収入	20	461
自己新株予約権の取得による支出	—	△1,629
その他	△0	—
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△8,571</b>	<b>△19,569</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△561	△592
<b>現金及び現金同等物の増減額(△は減少)</b>	<b>△23,437</b>	<b>△31,949</b>
現金及び現金同等物の期首残高	146,688	143,850
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	438
現金及び現金同等物の四半期末残高	123,250	112,338

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年9月26日付で、当社の連結子会社であるD. A. コンソーシアムホールディングス(株)の株式を追加取得しました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、資本剰余金が86,139百万円減少しております。

(追加情報)

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

## (セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間において、当社及び当社の連結子会社は、新聞、雑誌、ラジオ、テレビ、デジタルメディア等各種媒体における広告業務の取扱い、及び広告表現に関する企画、制作並びにマーケティング、PR等のサービスの提供を主たる業務としており、事業を集約し単一セグメントとしているため記載を省略しております。

## &lt;参考情報&gt;

I. 前第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年9月30日)における地域別の業績及び海外売上高の状況は、以下のとおりです。

## i. 地域別の業績

(単位：百万円)

	日本	海外	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	570,507	40,438	610,945	—	610,945
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,807	1,752	3,560	(3,560)	—
計	572,314	42,191	614,505	(3,560)	610,945
売上総利益	107,998	16,258	124,256	(1,379)	122,877
営業利益又は営業損失(△)	26,474	△236	26,237	(6,449)	19,788

## ii. 海外売上高

(1) 海外売上高(百万円)	43,684
(2) 連結売上高(百万円)	610,945
(3) 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	7.2

(注) 「海外」に区分される主な国又は地域

アメリカ、カナダ、ドイツ、イギリス、フランス、オランダ、ロシア、中国、台湾、韓国、タイ、マレーシア、シンガポール、ベトナム、インド、オーストラリア

Ⅱ. 当第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)における地域別の業績及び海外売上高の状況は、以下のとおりです。

i. 地域別の業績

(単位:百万円)

	日本	海外	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	593,703	69,671	663,375	—	663,375
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,818	2,375	4,193	(4,193)	—
計	595,522	72,046	667,568	(4,193)	663,375
売上総利益	126,234	30,231	156,465	(1,202)	155,262
営業利益	39,840	771	40,612	(7,098)	33,514

ii. 海外売上高

(1) 海外売上高(百万円)	72,690
(2) 連結売上高(百万円)	663,375
(3) 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	11.0

(注) 「海外」に区分される主な国又は地域

アメリカ、カナダ、ドイツ、イギリス、フランス、オランダ、ロシア、中国、台湾、韓国、タイ、マレーシア、シンガポール、ベトナム、フィリピン、インド、オーストラリア

(重要な後発事象)

該当事項はありません。